埼玉県立三郷工業技術高等同窓会会則

(名称·事務局)

第1条 本会は埼玉県立三郷工業技術高等同窓会と称し、事務局を本校に置く。

(目的)

第2条 本会は会員相互の親睦を図り、母校の発展に寄与する。

(事業)

- 第3条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。
 - (1)会員名簿の作成、ホームページ管理
 - (2) 母校教育事業の後援
 - (3) その他必要と思われる事項

(組織)

- 第4条 本会は下記の会員で組織する。
 - (1)正会員 母校卒業生
 - (2)特別会員 母校の現職員
- 第 5 条 本会会員は、住所氏名など変更した場合、また脱退したい場合は事務局まで 届け出ること原則とする。
- (役員) 本会に下記の役員を置く。
- 第6条 1、会長 1名 幹事会において決定する。
 - 2、 副会長 若干名 常任幹事会の互選により選出、幹事会にて決定する。
 - 3、監事 2名 常任幹事会の互選により選出、幹事会にて決定する。
 - 4、常任幹事 若干名 常任幹事会の互選により選出、幹事会にて決定する。
 - 5、 幹事 各学級より 2 名選出した者、及び同窓会会員から互選した者を 幹事会おいて選任する。
 - 6、 庶務 若干名 母校職員の中から会長が委嘱する。
 - 7、会計 若干名 幹事会の互選により選出、幹事会にて決定する。

1人は、母校職員とする。

8、顧問 歴代会長

- 第7条 役員の任務は以下の通りとする。
 - 1、会長は、本会を代表し、会務を総理する。
 - 2、副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その任務を代行する。
 - 3、幹事は会務に参加し、会の運営に当たる。
 - 4、常任幹事は常任幹事会を組織し、本会の必要事項を企画審議する。
 - 5、監事は、本会の事業並びに会計の監査に当たる。
 - 6、庶務は本会の運営に必要な事務を、会計は会計事務を執行する。
 - 7、顧問は、本会の運営に関して必要な助言を与える。

第8条 役員の任期

- 1、母校職員を除く役員の任期は2年とし、 母校職員の任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。
- 2、欠員により補充された役員の任期はその役員の残任期間とする。

(会議の種類)

- 第9条 本会の会議は、常任幹事会、幹事会、臨時幹事会とする。
- 第10条 幹事会は、年1回又は必要に応じて臨時に会長がこれを招集し、会務の報告決定及び役員の承認、予算の決定、会則改正、その他重要事項を議決する。

(常任幹事会)

- 第11条 常任幹事会は会長、副会長、常任幹事、監事、庶務、会計、顧問をもって構成 し、会長が本会運営上必要と認めたときにこれを招集して、本会運営に関する 事項を審議し決定する。なお緊急事項等で幹事会の開催が困難な場合は、常任 幹事会の開催をもって幹事会に代えることができる。
- 第12条 臨時幹事会は、常任理事会の要請により会長が招集する。
- 第13条 本会の各会議の議長は、会長が行う。
- 第14条 本会の各会議のすべての議決は出席者の過半数をもって決する。ただし、賛否 同数の場合は議長がこれを決する。

(会則の変更)

第15条 会則の変更は、幹事会の決議によらなければならない。

(会計・会計年)

第16条 本会の経費は会費、寄付金、その他の収入金をもってこれをあてる。正会員は 終身会費として 5,000 円を入会の際納入するものとする。会計年度は、毎年4 月1日より翌年の 3月 31日までとする。

付 則

- 1、本会運営上必要な細則は別に定める。
- 2、本会則は、平成元年11月12日より施行する。
- 3、本会則は、令和5年12月 3日より施行する。
- 4、本会則は、令和6年10月26日より施行する。

細 則 慶弔規定

- @ 正会員、特別会員が死亡したときは香料として 5,000 円を霊前に供える。 ただし事務局等に連絡の有に限る。
- @ 正会員、特別会員が不慮の災害等で亡くなった場合は会長の判断とする。

在校生支援

②全国大会、関東大会、それに準ずる大会に出場する場合は個人 20,000 円団体 30,000 円を寄与する。

その他在校生に寄与する金額について 30,000 円以内は、会長判断。300,000 円 以内常任幹事会。それ以上は幹事会にて決議する。